

2022年度 第6回 共同教化部会(仮称) 議事要旨

1 日時 2023年1月16日(月) 13時30分～16時30分

2 会議 教区会館3F研修室

3 委員 藤川 秀行(近江第6組 託仁寺 主査) 河野 恵嗣(石東組 善徳寺 副主査)
東 美恵子(近江第1組 唯傳寺) 保木 円(近江第26組 浄立寺)
黄楊川 淳(丹波第1組 満林寺) 治田 裕臣(因伯組 緑浄寺)
藤枝 良太(因伯組 専證寺)
教務所 渡邊 晃(教区駐在教導) 赤松 崇麿(教区駐在教導)
講師 譽田 和人(講師)

4 確認事項

- ・第5回議事要旨について確認の上、修正承認された。(修正箇所は赤字で加筆修正) 随時教区 HP に掲載する。
- ・第6回進行⇒河野副主査 議事録作成⇒主査

5 協議事項

▼2022年度組長・門徒会長研修会について(2023年2月16日(木)・17日(金)開催)

- ・当日進行表の確認

11:00～集合、会場準備

- ✓各使用部屋準備⇒大講堂、2F会議室(1班) 3F会議室(2班) 3F研修室(3班) 4F和室(4班)
- ✓大講堂テーブル配布物(当日レジュメ・部会紹介チラシ・説明資料・水(紙コップ) 各組席札)

13:00～受付

- ✓旅費、ネームプレート
- ✓講師は1F所長室へ案内

13:30～開会

- ✓司会⇒保木委員 真宗宗歌、挨拶(沙加戸本部長)、趣旨説明(主査)
- ✓趣旨説明について、前回作成資料全てを読み上げずに、要点を絞って説明。

13:50～講義

- ✓テーマ「共同教化とは」

15:10～分散会

- ✓班分けについては、ランダムに分けられた当初の5班案に対して、誉田講師より4班案の対案が出された。理由として1日目の班分けでは2カ組だけの班ができてしまうことや、2日目の班分けでは京都市街地と山陰4組や丹但地区の人が集って話しにくいのではないかとの危惧があった。主査が雑煮のたとえを持ってこの会の趣旨を改めて確認し、当初の案に至った経緯やこの分散会で部会として何を聞きたいのかということ再度話し合った。その上で、組長や門徒会長が顔を合わせ言葉を交わす貴重な機会であることや、限られた時間ということもあり、ある程度似通った環境である地区が同じ組同士に変更した。また、この研修会の後に部会として何ができるかを考えていくのであって、予め地区単位での教化事業を予定し狙っての班分けではないことも確認された。司会進行は1班⇒黄楊川、2班⇒河野、3班⇒藤川、4班⇒治田。黄楊川委員作成の記録用紙を使用。

16:30～報告会

- ✓報告者は各班司会者

16:55～閉会

- ✓挨拶(副主査)、恩徳讃

17:00～終了・片付け・反省会

- ✓教務所でスタッフミーティング

- ・案内状は駐在作成、主査確認後送付。

▼その他

- ・出版部会より「教区だより」原稿依頼あり。「組長・門徒会長研修会」報告として 2000～2400 字、写真 3 枚、3 月 5 日締め切り。出版部会としては、原稿執筆者は主査に限定しなくても良い旨説明されたところ、本人の申し出により治田部員が執筆担当に選任された。執筆担当は治田委員、写真は赤松駐在。

■次回会議について

2023年 3月1日(水) 13:30～16:00

ZOOM 開催